



運動会

撮影：山田吉勝

医師を増やして下さい！

「ひとりの医師が、1年間に診察する患者総数。スウェーデンの医師は、900人。アメリカの医師は、2,200人。そして、日本の医師は、8,400人。」
日本の医療において医師不足は深刻な事態となつていきます。

この10年間に小児科のある病院は2割減少し、地方の病院では、勤務医の不足・退職で「診療休止」「病棟閉鎖」が相次いでいます。今、世界では、医療の高度化や高齢化に対して、医師数を増やしているのに、日本政府は医師が過剰になるからと、医師養成数を抑制し続けています。その結果、日本の医師の現状は当直を終えた医師が、翌日も当たり前のように通常勤務を行う状況が続いています。

今日の医師不足は、政府の社会保障切捨て政治が根本原因です。このため、全日本民医連は、政府・厚労省に医師需給計画の再検討を迫り、医師の増員を求める運動「ドクターウェーブ」を起こすことを決めました。この1年間で、各地でのシンポジウムや集会の開催、ラジオコマーシャルなど、医師を増やす運動に取り組んでいます。同時に、私たちの病院を目指す医師や医学生を増やす事が大切になっていきます。米の山病院をはじめ、私たち親仁会の病院・診療所が、より安全で安心な医療が行えるよう、お知り合いの医学生、医学部を目指している高校生の皆さんのご紹介をぜひお願いします。

中西 倫仁

平和を胸に抱き 平和行進・原水禁大会

この夏も米の山病院では、反核・平和運動に様々な形で積極的に取り組まれました。平和行進は、平和を願う多くの方々と「歩き」、核戦争阻止・核兵器廃絶などの要求を訴えてきました。

原水爆禁止世界大会（広島・長崎）にも多くの職員、友の会の皆様に参加し、核兵器のない世界を目指し、海外・全国の方々と交流しました。



船小屋めざして

原水禁広島大会に参加して

共同組織課 米村 理恵

新入職員の頃に参加して以来の広島大会とあって、以前とはまた違った視点から世界大会を見てみたいと思ひ、原爆投下までの経緯などを手近な資料を読んだりしながら、参加をしました。

日本から発信した一つの運動が世界各国に伝わり、その思いがたくさんの運動を起し、そして世界大会に集結して思いを一つにしているということの素晴らしさに感動しました。

核兵器廃絶は不可能なことでは決まてないということ、唯一の被爆国である日本が原子爆弾の恐ろしさを後世にまで語り継いでいかなければならない運動の必要性を感じました。

テレビ報道で、アメリカは原子爆弾を落としたことは「戦争終結のためにやむをえないこと」「正当な行為」と、教科書で教えており、実際にはどんな被害があった



かアメリカの子は知らず、戦争の早期終結のための正当な行為として浸透しているというアンケート結果をみて愕然としました。

今、私たちにできる取り組みは何か？憲法9条は守り抜かなければならないし、なぜ守らなければならぬかということをもっと多くの人に伝えていくためには自分にはどんなことができるのかと考えさせられました。

広島原水禁世界大会に参加して

看護師 染谷 芳寛

本日は晴天。ねむたい目をこすりながら広島に出発。バスに揺られること5時間。大会では日本人だけでなく、外国の人達がいっぱい参加していた。スピーチもさっぱりわからんと思っていたら通訳の人がいて、「安心。」「ヒロシマ・ナガサキ」は世界の人々から唯一



米の山病院 小児科外来

の被爆国として関心が高いようだ。故に憲法9条もしかり。平和を呼びかけねばならない国なのに、戦争ができるように憲法を最近変えようとしているらしい。なぜだろう？

長崎世界大会

検査科 高田 梨恵

平和について考えたのは、ほんとは久しぶりでした。今回初めて参加した率直な感想は、若い人が多いことに驚いたことです。私もまだ22歳ですが、私と同じ年代の人はもちろんのこと、高校生まで何かしらの活動をしていたことに感心しました。そして、今の自分にできることといえば、身近な人に今回の世界大会についての話を伝える事だと思ひます。私も親仁会に入職して初めて原水禁世界大会があることを知ったので、まだまだ知らない人は多いはずですが、ですから、この事を知ってもらい、多くの人に再び平和について考えてほしいと思ひました。今の平和が近い将来、なくなるかもしれない。このような活動を他人事とは思わず、今の平和を守るには私たち、国民一人一人の力が必要なのです。今回の参加を機に、これからもいろんな活動に積極的に参加していこうと思ひました。

さあ！共同組織強化月間が始まります



盛況だった青空健康チェック



マミーズ羽山台店にて=7月1日



いよいよ秋の共同組織強化月間が始まります（期間は9月をスタート月と位置付け、10月～11月までの取り組み）。友の会支部と職員、友の会員とが一体となって、平和を守り、地域の人々の健康といのちをまもる取り組みを推進していく期間です。

2008年4月からは後期高齢者医療保険制度や、70歳～74歳の窓口負担が1割から二割へ増加する等、高齢者のいのちがさらに脅かされようとしています。大牟田市でも、国保料の滞納による差し押さえや資格証明書の発行、無保険者の増加、独居老人の孤独死も発生しています。

月間の取り組みの具体化としては、友の会加入活動推進や、地域住民の皆様から期待を寄せられている青空健康チェック、地域から孤独死を出さない取り組みの一環として地域訪問、後期高齢者医療保険制度の白紙撤回を求めるたたかい、そして平和を守る取り組み等、もりだくさんです。今地域で何が起きているのか、地域の人々の要求を汲み取り「安心して住み続けられるまちづくり」運動をこの月間に大いに推進していきましょう。今こそ友の会と職員の出番です。

夏バテ知らずの!

スパイシーチキンカレー



エネルギー：202kcal
(ごはん含むと442kcal)
塩分：2.2g

作り方

- 1) 鶏肉にカレー粉、塩をまぶしておく。
- 2) にんにく、しょうがはみじん切り。
- 3) トマトは湯むきし、ざく切り、玉葱はスライス。なすは皮を全部むいてざく切り、水につけておく。おくらはさっと湯がいて1口大に切っておく。
- 4) 熱したフライパンに油入れ、玉葱を炒め、

夏バテに陥りやすいこの季節、夏バテ予防には栄養、睡眠、休養が必要。冷たいものばかりでは胃液が薄まり、かえって食欲低下に！スタミナをつけ、スパイスの効いたカレーをこの季節ぜひ一度お試しください。(^ ▽ ^)

材料 5人分 (材料は人数にあわせて調整してください。)

鶏もも肉……300g	白ワイン……大さじ1
カレー粉……少々	水……800cc
塩……小さじ1/2	カレールウ…1箱
なす……1本	◎ (ルウは人数分で調節)
トマト……1個	おくら……5本
玉葱……1玉	
にんにく……少々	
しょうが……少々	
油……大さじ1	

※香辛料のガラムマサラをお好みでどうぞ!



管理栄養士
古賀 公子



クイズ 頭の体操

憲法により、軍隊保有を禁止している国はどこでしょう。

○○○○○共和国

No.22(7月1日号)の答えは1番でした。
ちなみに2と3はそれぞれ、3番と4番の歌詞です。
正解者は3名でした。江口正裕様(みやま市)、津波古八重子様(大牟田市)、藤本由希子様(大牟田市)

応募のしかた

答えを紙(ハガキ)に書いて、送っていただく受付までお持ち下さい。FAX、メールでも可。切は2007年9月末日。正解者の中から抽選で5名様に粗品を進呈します。

機関誌や米の山病院についてのご感想、ご意見などもお寄せ下さい。

米の山病院の
ホームページを
ご覧下さい



様々な取り組みのいったんや求人情報などもご案内しています

米の山盆踊り大会 吹奏楽部演奏

8月23日、第24回米の山盆踊り大会が1,000名を超える参加者で大いに賑わいました。今回は昨年日本一に輝いた専修大学玉名高等学校の吹奏楽部によるマーチングが演奏され、会場からアンコールがでるなど大好評でした。

